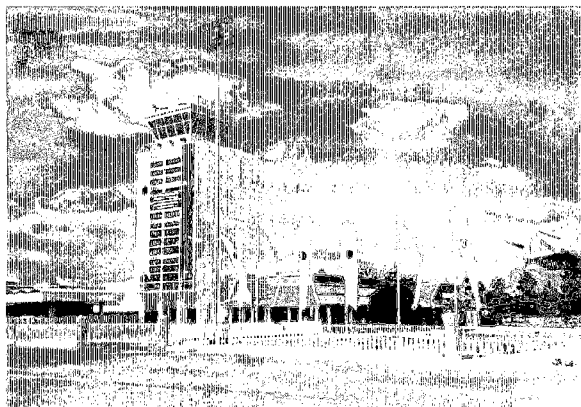
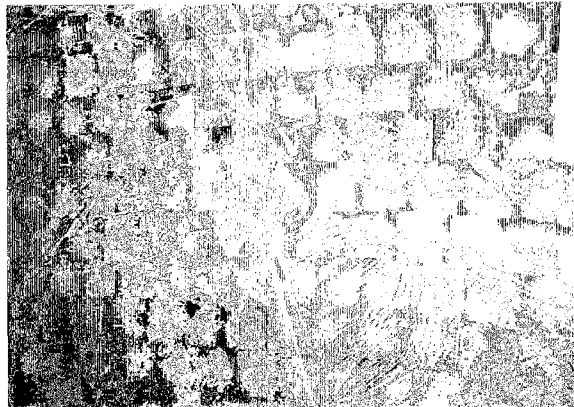
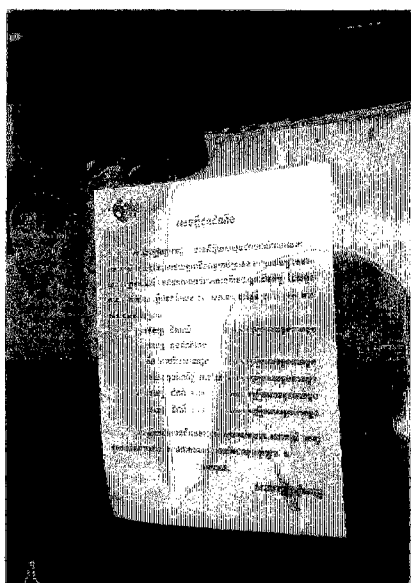




ポチェントン国際空港BOTで建設
(小淵首相訪問当日 H. 12.1.10)



プノンペン空撮写真 (BAU)



外周道路 (BOT)
1999年11月26日より料金値上げ
大型トラックはUS\$30とされている



市長 (チア・ソバラ氏) 表敬



キック・オフ・ミーティング



キック・オフ・ミーティング



国道6号沿いバス・トラックターミナル
民間により建設、運営を行う



同左
将来は大型バス、トラックはここで中・小型に
変えて市内に乗り入れる予定



同上
水上交通一陸上の結節点機能も担う予定



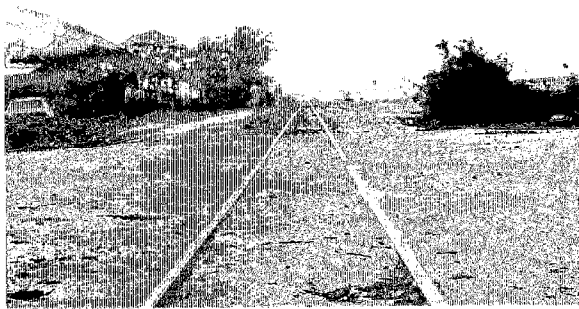
バスターミナル
マレーシア資本民間バス（同社のみ）



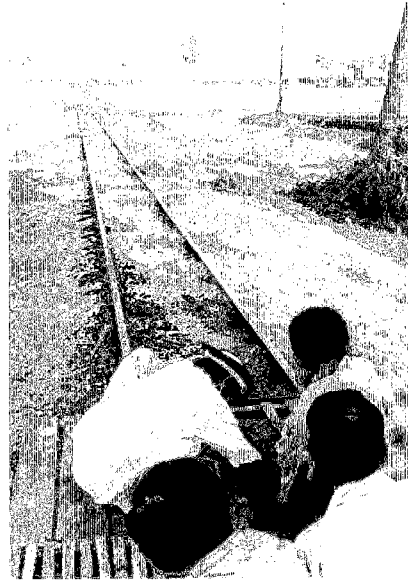
都市内バスから撤退
現在は都市間のみ



冷房バス サービスレベルは高い



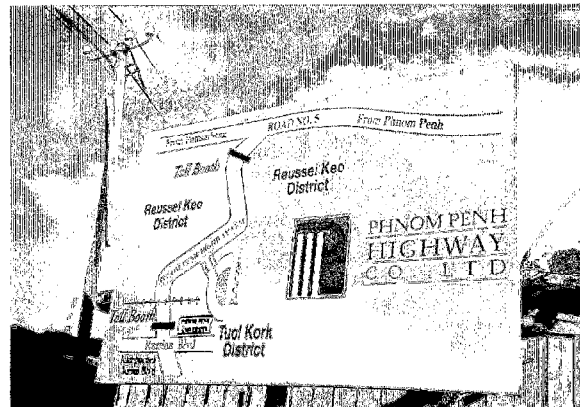
鉄道とアウトターリング道路交差付近



鉄道線路を地元住民がモーター付きトロッコで走らせている。列車は1日1本



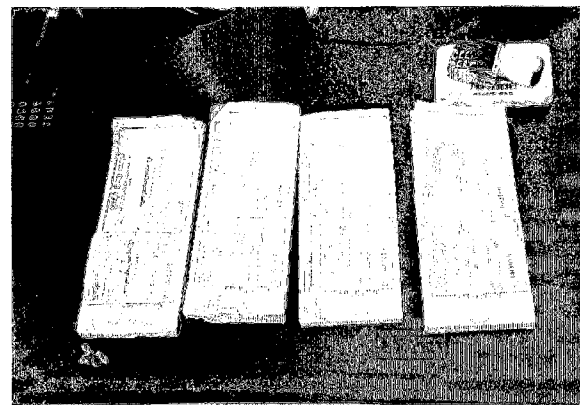
同地点
将来はこの近辺は工業エリアとしての開発構想がある



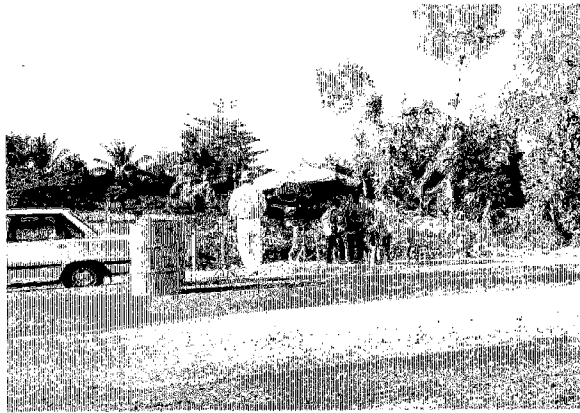
外周道路：BOT
(PHNOM PENH HIGHWAY COLTD)



外周道路：料金徴収



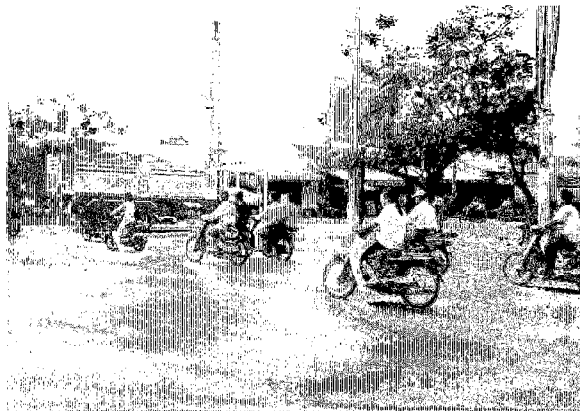
外周道路：料金チケット全4区分
(大型トラックで8000R≒2\$)
なお、自家用車クラスは無料



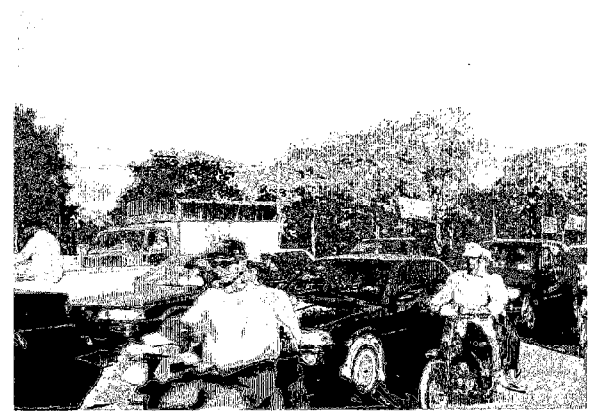
外周道路料金所
ドラム缶を通過できる車両は無料(横幅で規定)



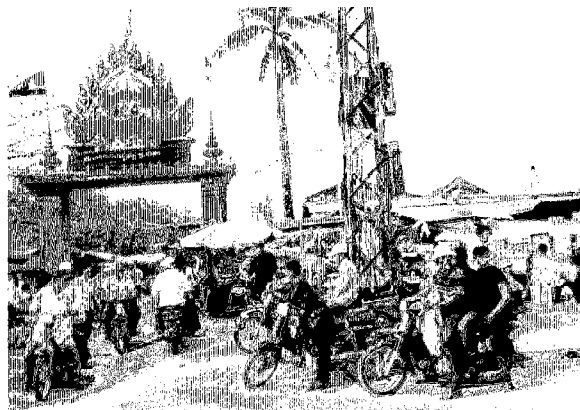
外周道路逆サイド料金所
踏切を通過できる車両は無料(高さで規定)



ロシア通りから外周道路を見る
大型トラックはここより市中心には進入できない



市内混雑状況：新しい自動車が多い。
手前2台のバイクは営業用(モトドップ)



市内市場そば
帽子をかぶったオートバイがモトドップ(バイクタクシー)客待ちをしている



国道1号線架橋から対岸を見る
ヴィエトナム国からの流入人口を含む低所得者層



南部ターミナル：乗り合いタクシー



南部ターミナル



南部ターミナル：右奥は市場



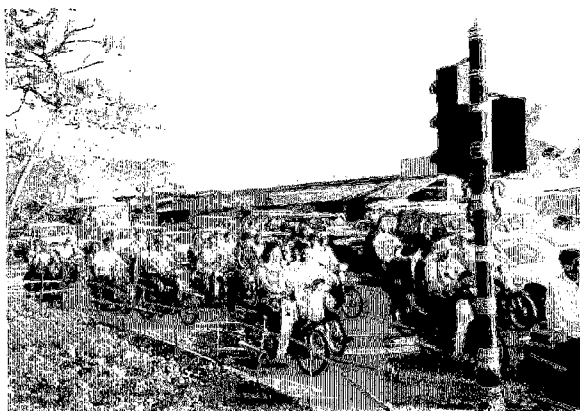
公共事業省（MPWT）協議



公共事業省（MPWT）協議



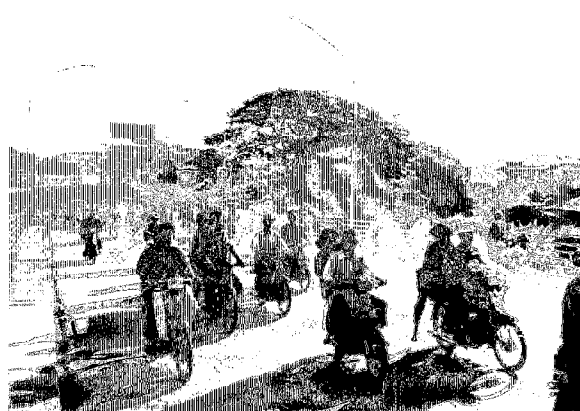
公共事業省（MPWT）協議



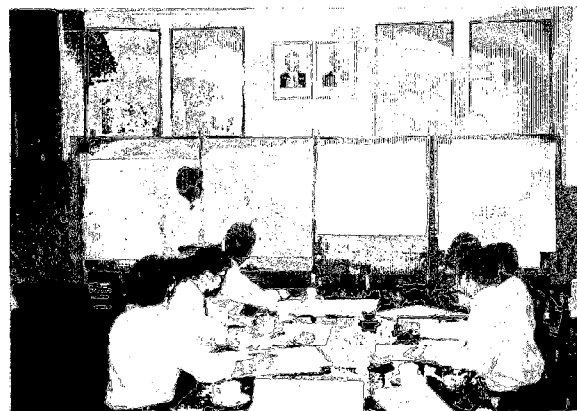
朝ピーク時（7：40頃）



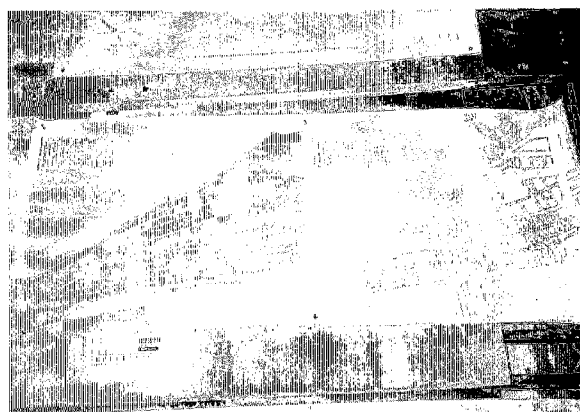
朝ピーク時（7：40頃）同地点



朝ピーク時（8：00頃）国道1号線架橋



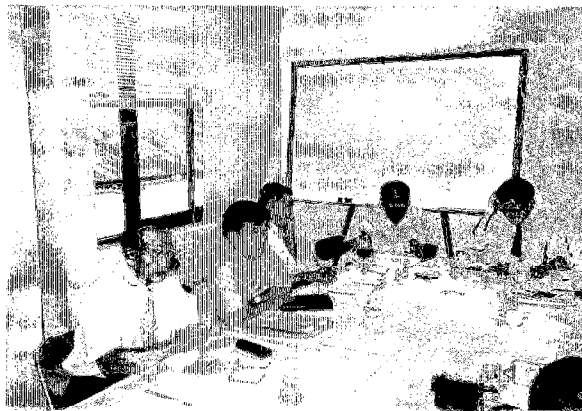
BAUにてプノンペン開発構想のレクチャーを受けている
右2つは各々開発構想である



中央市街地保全再開発構想（BAU）



中央市街地保存再開発構想（BAU）



DPWTにおける協議
なお、この協議室は本格調査団用に提供される
予定



全体協議（S/W協議）



全体協議（S/W協議）
調査対象地域について議論しているところ



市長説明
S/W（案）を市長に説明している



S/W署名・交換
（屋井団長とチア・ソバラ市長）

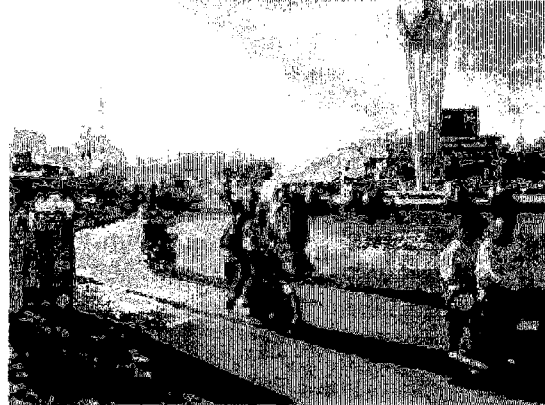


S/W署名・交換

フィールドサーベイで見かけた光景（トピック）



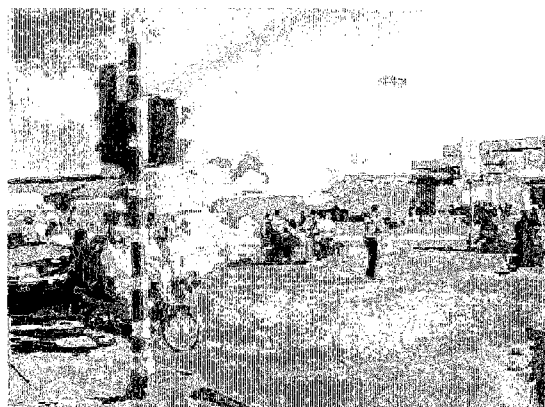
赤ん坊を抱えて4人乗りするモトドップ



往來の激しい道路を横断する歩行者（写真中央）



朝の交通渋滞（プノンベン大学角の交差点）



交差点で交通整理をする警察官



トラック荷台で工場労働者？を輸送（写真中央）



都市間バスターミナル（マレーシア資本）



市内を走るスクールバス（中国人系学校）



通学する子供をバイクで送る母親